

正誤表

本書において、下記の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

1) 本書 p9「図表目次」で図表出所が洩れていました。各出所は以下の通りです。

図表目次（修正版）

5000 年にわたる金利の推移 010

出所：Sidney Homer and Richard Sylla, *A History of Interest Rates*, 3rd edn (Hoboken, NJ, 1996), from Bank of America Global Investment Strategy, Bank of England, Global Financial Data

古代世界の利子率 043

出所：Homer and Sylla, *A History of Interest Rates*

中世イタリアの商業金利 1200－1570 年 058

出所：Homer and Sylla, *A History of Interest Rates*

ヨーロッパの金利 1200－1800 年 077

出所：Homer and Sylla, from William J. Bernstein, *The Four Pillars of Investing: Lessons for Building a Winning Portfolio* (New York, 2002)

ニューヨーク連邦準備銀行の割引率 1920－30 年 156

出所：Federal Reserve Economic Data

日本銀行の公定歩合〔基準貸付利率〕と日本の名目 GDP 成長率 1985－95 年 179

出所：Bank of Japan, Global Financial Data

2000 年代前半のアメリカの金融政策 195

出所：Federal Reserve Economic Data

アメリカ長期金利の推移 1945－2021 年 218

出所：Federal Reserve Economic Data

アメリカの資産バブル 1954－2020 年 287

出所：Federal Reserve Economic Data

金利 6 % で、貯蓄額が 2 倍になるのは、12 年後 302

金利と格差 1945－2020 年 324

出所：Global Financial Data and World Inequality

マイナス利回りで取引されるグローバルな債券のストック 383

出所：Bloomberg

中国の金融抑圧 417

出所：Global Financial Data

2) p77 図表「ヨーロッパの金利 1200－1800 年」

誤) オランダ → 正) ネーデルラント

3) p179 図表「日本銀行の公定歩合〔基準貸付利率〕と日本の名目 GDP 成長率 1985－95 年」

誤) 日銀割引率 → 正) 日銀公定歩合

4) 下記ページ

誤) トウモロコシ → 正) 小麦

- ・ p29、エビグラフ、5 行目：トウモロコシの実が熟す → 小麦が稔る
- ・ p30、7 行目：トウモロコシや家畜の貸し出しに利子をつけていたのだろう。 → 小麦や家畜の貸し出しに利子をつけていたのだと考えられる。
- ・ p 33、15 行目：トウモロコシ → 小麦
- ・ p41、本文最終行：トウモロコシ → 小麦
- ・ p277、1～2 行目：トウモロコシ → 小麦

5) p342、最終行：

私たちが代わりに示す「格差の鉄則」は、 $r > g$ で表すことができる。

誤) $r > g$ → 正) $g > r$